

課税明細書の見方【土地の場合】

*毎年1月1日（賦課期日）現在の所有者に対し 当該年度分の固定資産税が課税されます。

1月1日現在の課税対象となる登記簿上の土地の地積です。この例では200+35.80=235.80㎡です。

土地の地番です。

課税している現況の地目です。

課税している土地の広さ(面積)です。

評価額に対する前年度の課税標準額の占める割合です。

マンション等の区分所有されている土地の持分です。

小・一・非の合計額が今年度の課税標準額です。

課税明細書
【土地】* 区分の意味 小:小規模住宅用地特例対象(固定税1/6・都計税1/3 1戸あたり200㎡までの分) 一:一般住宅用地特例対象(固定税1/3・都計税2/3) 非:住宅用地の特例対象外(非住宅用地)

所在地		現況地目		現況合計地積(㎡)		持分割合		固定課税標準額	
小	地積(㎡)	前年度固定課税標準額	前年度都計課税標準額	今年度評価額	今年度固定課税標準額	固定負担水準(%)	今年度都計課税標準額	都計負担水準(%)	都計課税標準額
恵庭市〇町〇丁目〇〇番地〇									
宅地				235.80		×1/3		合計額 8,827,000	
小	20000	646666	1293333	3900000	650000	99	1300000	99	1765400
一	3580	231506	463103	698100	232700	99	465400	99	12357
非									5296
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; width: 40%;"> <p>住宅用地特例適用区分</p> <p>小：小規模住宅用地 1戸あたり200㎡以下の部分は特例にて 固定資産税1/6・都市計画税1/3 となります。</p> <p>一：一般住宅用地 1戸あたり200㎡を超える部分は特例にて 固定資産税1/3・都市計画税2/3 となります。</p> <p>非：非住宅用地 特例率はありません (非住宅用地の課税標準額の算出方法については課税明細書の裏面に記載しています。)</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: 30%;"> <p>この土地の評価額は小・一・非の3行を合計した額です。 この例では、 3,900,000+698,100= 4,598,100円 となります。</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 25%;"> <p>この土地にかかる今年度の税相当額は。課税標準額に税率を乗じます。この例では 固定資産税 882,700×1.4%= 12,357円 都市計画税 1,765,400×0.3%= 5296円 となります。</p> </div> </div>									
<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区分所有土地 分譲マンション等の区分所有土地については、全体の課税標準額並びに税額を表示しているため、固定資産税・都市計画税に持分割合をかけ合わせたものが、納税義務者の税相当額となります。 									

税相当額の合計と納税通知書の納税額は端数の関係で一致しません。